

INTERVIEW 民生委員・児童委員 インタビュー vol. 1



高知市民生委員児童委員協議会連合会

とくひろ ともこ
会長 徳弘 朋子 さん

H9.1.1

布師田地区民児協 民生委員就任

H20.12.1

布師田地区民児協 会長就任

H28.12.1

高知県民児連 副会長就任

高知市民児連 副会長就任

R4.12.1

高知市民児連 会長就任

民生委員とは…

地域の見守りや住民の相談を受け、必要に応じて行政をはじめとする専門機関につなぐ活動をしています。

主任児童委員とは…

子どもや子育てに関することなど、児童福祉に関することを専門的に担当する民生委員。

民生委員になったきっかけは何ですか？

顔見知りの地域の方からのお誘いがあり、元々福祉に関心があったことや、子どものPTAにも参加していたことから、民生委員（主任児童委員）を引き受けました。



具体的に、どのような活動をしていますか？

<民生委員活動>

地域の高齢者とおでかけ、子ども食堂、地域食堂（月1回程度）、百歳体操、オレンジカフェ、地域の見守りなど

<主任児童委員活動>

子育てサロンの立ち上げから運営、小学校行事への参加、子育て通信の発行、赤ちゃん訪問など

若い世代に求めることは何ですか？

地域に愛着を持ってもらいたい。青少協・体育会・PTA等のイベントで若い世代と関わる機会があるが、次もお手伝いしてもらえようような関係を築くことを心がけています。

民生委員をしている中で見えてくる地域の良さはありますか？

布師田地区の地域の方はみんなあったかくておおらか。小さい地区なので、みんな顔見知りで人となりも分かっているため、気軽に話ができる関係を築けています。



民生委員活動のやりがいを教えてください

問題が思ったように解決できると嬉しい。活動の中で、地域の方から「ありがとう」と言われることが、民生委員を続けていくモチベーションとなっています。自宅で用事をしていても、地域独居高齢者の方がふと気になり、夕方、自転車で自宅の電気が点いているかなどの確認をしに行っています。日頃から気にかけており、自分自身、民生委員に向いているなど実感します。

民生委員になる前のイメージと、実際なってみてからのイメージは変わりましたか？

長男を出産した時に民生委員さんが自宅に来てくれたことをきっかけに、「民生委員」を知った。なる前は、「名誉職」で「お高い」イメージだったが、実際なってみると全然そんなことはなく、思ったほど負担もなく、楽しく活動できています。

民生委員だけでなく他のことにも共通していますが、民生委員は特に「人と人とのつながり」が大事だと思います。

あなたの力を地域で
生かしてみませんか



民生委員活動におけるあたたかいエピソードを教えてください

子育てサロンや赤ちゃん訪問などで関わりのあった親子に、数年たって偶然再会した時、覚えていてくれて向こうから声をかけてくれたことがとても嬉しかったです。

地域の高齢者の方はいつも声をかけてくれます。地域柄、農家をしている人も多いため、「きゅうりいるかね〜？」などと気軽に話しかけてくれます。



INTERVIEW 民生委員・児童委員 インタビュー vol. 2



高知市民生委員児童委員協議会連合会

副会長 くもん やすとし 公文 康俊 さん

H28.12.1
上街地区民児協 民生委員就任

R2.12.1
上街地区民児協 会長就任

R3.2.4
高知市民児連 副会長就任

民生委員とは…

地域の見守りや住民の相談を受け、必要に応じて行政をはじめとする専門機関につなぐ活動をしています。

主任児童委員とは…

子どもや子育てに関することなど、児童福祉に関することを専門的に担当する民生委員。

具体的に、どのような活動をしていますか？

民生委員個人としての活動は、担当地区の高齢者等の見守りや相談が主です。地区民児協としては、地区の民生委員と主任児童委員が毎月（8月を除く）集まり、高知市社協、包括支援センター、高知市職員を交えて、行政等からの依頼及び連絡事項等の情報共有や、「子育てサロン」の実施、さらに上街地区社協と共催して敬老行事や歳末助け合い等の行事を行っています。また、地区内にある第四小学校への各種支援等も行っています。



民生委員活動のやりがいを教えてください

敬老行事や歳末助け合い等で、高齢者等のご自宅を訪問して記念品をお届けしていますが、大変感謝していただき、民生委員をされていてよかったと思います。また、ご高齢で地域のために頑張っておられる方々、地域包括支援センターのスタッフの方々のご苦労されているお姿、小学校の先生方の頑張っているお姿を拝見する機会を得たことで、自分も触発されることも多く、やりがいを感じています。

若い世代に求めることは何ですか？

今後も地元を離れる若い方は減らないと思いますが、そのような状況の中でも、地元に残っていただける若い方々には、これまで以上に多くの人と交流し、地元の良い点をできるだけ多く見つけていただき、地元を好きになっていただければと思います。我々の世代もより良いまちづくりのために、さらに努力しなければと思っています。

民生委員活動の中で、住民の皆さんに助け てもらったことはありますか？

地区には、一人住まいのご高齢の方もおられ、中には急に体調を崩して入院されたり、高齢者福祉施設に入所されたりして、留守になる場合もあります。

このことを知らずに、通常の見守り活動の一環でそれらのお宅を訪問した際、最初は留守かなと思い、訪問時間を変更したり、日を改めたり、それでも留守の場合だと、近所の方に教えていただいて初めて状況把握できたことがあります。

これも私が民生委員であることをご存知であればこそ、近所の方がその方の個人情報をお教えくださったわけであり、日頃の活動の重要性を感じた次第です。

民生委員活動におけるあたたかいエピソードを教えてください

働いている時は自宅と職場を往復するだけで、地域の方との接点はほとんどなく、地域のことは分かっていませんでした。しかし、民生委員になって、徐々に地域の方に顔を覚えていただき、地域の状況を理解し始めた頃、それまで挨拶をする程度だった方から、旅行帰りにお土産を届けてくれたり、自宅に咲いた花を届けてくれたりと、これまで以上に信頼関係を築くことができるようになり、私もようやく地域の一員になれたと実感しました。

それ以降、地元の方々と笑顔で接することが増え、民生委員活動がよりしやすくなり、改めて対面のお付き合いの大切さに気付かされた次第です。

民生委員をしている中で見えてくる地域の良さはありますか？

上街地区は、年々高齢化や少子化が進行し、地域として主な行事は「よさこい祭り」と「地区民運動会」ぐらいで、住民同士が日頃交流する機会は少ないですが、地域のために頑張っている方も多くいらっしゃいます。

民生委員活動をしていると、そのような方々にお会いする機会も増え、学ぶべき点も多く、さらに地域の多くの方々とも親しくなることができよかったですと思っています。

あなたの力を地域で
生かしてみませんか

